

| | | | | | | |
|--------------------|---|--|--|----------|--|--|
| | | 2019年5月 | がんセンター新潟病院治験審査委員会 | 会議の記録の概要 | | |
| 開催日時 | | 2019年5月13日(月)16:00~17:00 | | | | |
| 開催場所 | | 予防センターA | | | | |
| 出席委員名 | | 張 高明、田中 洋史、中川 悟、小林 正明、川崎 隆、谷川 俊貴、圓山 優子、滝澤 茂夫、金子 知則、長谷川 雅子、桃井 敬三、柳 則行 | | | | |
| 議題及び審議結果を含む主な議論の概要 | | | | | | |
| 【審議事項】 | 課題名 | 審議内容 | | 審議結果 | | |
| 議題 | 1 FIGHT:未治療進行胃癌及び食道胃接合部癌患者を対象としてFPA144とmFOLFOX6を併用した、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相臨床試験(第Ⅰ相用量設定後の第Ⅲ相) | これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 | | 承認 | | |
| 議題 | 2 MSD株式会社の依頼による胃癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験 | これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 | | 承認 | | |
| 議題 | 3 子宮体癌患者を対象としたペムプロリズマブとレンバチニブの併用療法の第Ⅲ相試験 | これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 | | 承認 | | |
| 議題 | 4 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による第Ⅰ相試験 | これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 | | 承認 | | |
| 議題 | 5 大鵬薬品工業株式会社の依頼による高度催吐性抗悪性腫瘍薬(シスプラチニ)を投与する患者を対象としたPro-NETUの第Ⅲ相試験 | これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 | | 承認 | | |
| 【治験実施計画書(契約書)等の変更】 | | 審議内容 | | 審議結果 | | |
| 議題 | 6 ハイリスクのくすぶり型多発性骨髓腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と積極的経過観察を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験実施計画書、治験薬概要書、説明文書・同意文書、その他(便検体採取マニュアル) | 承認 | | |
| 議題 | 7 再発又は難治性の多発性骨髓腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と静脈内投与を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 説明文書・同意文書 | 承認 | | |
| 議題 | 8 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(非扁平上皮癌)を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験薬概要書 | 承認 | | |
| 議題 | 9 進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチニ+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチニ+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オーブンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験実施計画書、治験薬概要書、説明文書・同意文書 | 承認 | | |
| 議題 | 10 PD-L1高発現非扁平上皮非小細胞肺癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用臨床第Ⅱ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験実施計画書、治験薬概要書、説明文書・同意文書 | 承認 | | |
| 議題 | 11 アストラゼネカ株式会社の依頼による限局型小細胞肺癌の患者を対象としたデュルバーラマブ及びトレメリムマブの第3相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 説明文書・同意文書 | 承認 | | |
| 議題 | 12 アストラゼネカ株式会社の依頼によるステージⅠ/Ⅱ非小細胞肺癌の患者を対象としたデュルバーラマブの第Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験薬概要書、説明文書・同意文書 | 承認 | | |
| 議題 | 13 アストラゼネカ株式会社の依頼による切除可能非小細胞肺癌患者に対する治療として、オナジュバント/アジュバント療法におけるデュルバーラマブ投与を評価する第Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験薬概要書、その他(糞便採取キットマニュアル) | 承認 | | |
| 議題 | 14 ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺がんに対する第Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 説明文書・同意文書 | 承認 | | |
| 議題 | 15 武田薬品工業株式会社の依頼によるBrigatinibの第2相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験実施計画書 | 承認 | | |
| 議題 | 16 ファイザー株式会社の依頼による非小細胞肺癌がん患者を対象とするPF-06463922(LORLATINIB)の第Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 説明文書・同意文書 | 承認 | | |
| 議題 | 17 EGFR遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺癌に対する、初回化学療法としてのオシメルチニブ+ラムシルマブとオシメルチニブのランダム化第Ⅱ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験薬概要書 | 承認 | | |
| 議題 | 18 ブリストル・マイヤーズ株式会社依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558の第Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験実施計画書 | 承認 | | |
| 議題 | 19 ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による悪性黒色腫患者を対象としたニボルマブ(BMS-936558)とイビリムマブによる補助免疫療法の第Ⅲ相比較試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験実施計画書、その他(Administrative Letter) | 承認 | | |
| 議題 | 20 MSD株式会社の依頼による胃癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験実施計画書、説明文書・同意文書 | 承認 | | |
| 議題 | 21 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMPDL3280Aの第Ⅱ/Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験薬概要書、説明文書・同意文書、その他(治験参加カード) | 承認 | | |

| | | | | | | |
|----|----|---|---|---------------------------------------|----|--|
| 議題 | 22 | Triple negative 乳癌における、エリプリンメシル酸塩を用いた術前化学療法多施設共同無作為化第Ⅱ相臨床試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | その他(監査計画書) | 承認 | |
| 議題 | 23 | アストラゼネカ株式会社依頼による原発性乳癌患者を対象としたAZD2281の第Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験薬概要書 | 承認 | |
| 議題 | 24 | 中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象としたRO5532961(ipatasertib)の第Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 説明文書・同意文書、その他(NTF_special situations) | 承認 | |
| 議題 | 25 | 塙野義製薬株式会社の依頼による食道癌患者を対象としたS-588410の第3相臨床試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験薬概要書 | 承認 | |
| 議題 | 26 | 食道がん患者を対象としたニボルマブとイピリムマブの第Ⅲ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験実施計画書 | 承認 | |
| 議題 | 27 | ONO-4538 第Ⅲ相試験 胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 説明文書・同意文書 | 承認 | |
| 議題 | 28 | アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による第Ⅰ相試験 | 治験実施状況の報告、右の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 治験製品概要書 | 承認 | |

| 【治験実施状況報告】 | | 審議内容 | 審議結果 | | |
|------------|----|---|--|----|--|
| 議題 | 29 | 武田薬品工業株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたIxazomib Citrate (MLN9708)の第3相試験 | 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 30 | 肺がん患者に対するMEDI4736 + tremelimumab の併用療法を標準化学療法と比較する試験 | 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 31 | プリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による悪性黒色腫患者を対象としたニボルマブ(BMS-936558)とイピリムマブによる補助免疫療法の第Ⅲ相比較試験 | 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 32 | 転移性トリプルネガティブ乳癌(mTNBC)患者を対象とした治験担当医師選択治療群に対するMK-3475の非盲検、無作為化、第Ⅲ相臨床試験(KEYNOTE-119) | 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 33 | 塙野義製薬株式会社の依頼による食道癌患者を対象としたS-588410の第3相臨床試験 | 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 34 | MSD株式会社の依頼による胃腺癌及び食道胃接合部腺癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験 | 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 35 | 株式会社新日本科学PPD(治験国内管理人)の依頼による黑色腫患者を対象としたMEK162およびLGX818の第Ⅲ相試験 | 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 36 | ファイザー株式会社の依頼による、未治療の進行卵巣がん患者を対象とした AVELUMAB(MSB0010718C)およびPF-06944076の第3相試験 | 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 | 承認 | |

| 【治験終了報告】 | | 審議内容 | 審議結果 | | |
|----------|----|--|---------------------|----|--|
| 議題 | 37 | セルジーン株式会社の依頼による第1相試験 | 治験実施状況及び治験終了報告がされた。 | 確認 | |
| 議題 | 38 | 中外製薬株式会社の依頼によるHER2陽性的手術不能又は再発乳癌に対する一次治療としてのペルツズマブ、トラスツズマブ及びドセタキセル併用療法の有効性及び安全性を検討する製造販売後臨床試験 | 治験実施状況及び治験終了報告がされた。 | 確認 | |

| 【有害事象報告】 | | 審議内容 | 審議結果 | | |
|----------|----|---|---|----|--|
| 議題 | 39 | 武田薬品工業株式会社の依頼によるイキサゾミブの第2相試験 | 当院から発生した重篤な有害事象報告並びに当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 40 | ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺がんに対する第Ⅲ相試験 | 当院から発生した重篤な有害事象報告並びに当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 41 | 進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチナ+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチナ+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ペバシズマブ療法の多施設共同オーブンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 42 | PD-L1高発現非扁平上皮非小細胞肺癌に対するアテゾリズマブ・ペバシズマブ併用臨床第Ⅱ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 43 | アストラゼネカ株式会社の依頼による限局型小細胞肺癌の患者を対象としたデュルバーラマブ及びトレメリムマブの第3相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 承認 | |
| 議題 | 44 | アストラゼネカ株式会社の依頼によるステージⅠ / Ⅱ 非小細胞肺癌の患者を対象としたデュルバーラマブの第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | 承認 | |

| | | | | | |
|----|----|---|---|--|----|
| | | | | | |
| 議題 | 45 | アストラゼネカ株式会社の依頼による切除可能非小細胞肺癌患者に対する治療として、ネオアジュバント/アジュバント療法におけるデュルバルマブ投与を評価する第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 46 | ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺癌に対する第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 47 | ブリストル・マイヤーズ株式会社依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 48 | ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による悪性黒色腫患者を対象としたニボルマブ(BMS-936558)とイピリムマブによる補助免疫療法の第Ⅲ相比較試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 49 | 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMPDL3280Aの第Ⅱ/Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 50 | 中外製薬株式会社の依頼による肺癌患者を対象としたMPDL3280A(Atezolizumab)の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 51 | 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(非扁平上皮癌)を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 52 | 中外製薬株式会社の依頼による進行・再発乳癌患者を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 53 | 中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 54 | 第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象としたDS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 55 | 第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象としたDS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 56 | 食道がん患者を対象としたニボルマブとイピリムマブの第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 57 | 第一三共株式会社の依頼による胃癌患者を対象としたDS-8201aの第Ⅱ相試験 | 当該治験薬で発生した国内死亡例に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 58 | ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と積極的経過観察を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 59 | 再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と静脈内投与を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 60 | 再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にカルフィルゾミブ、デキサメタゾン及びDaratumumabとカルフィルゾミブ及びデキサメタゾンを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 61 | ONO-7705 第Ⅰ相試験 再発又は難治性の多発性骨髄腫及び非ホジキンリンパ腫患者を対象とした多施設共同非盲検非対照用量漸増試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 62 | 未治療の多発性骨髄腫患者を対象としたBMS-901608の国内第Ⅱ相臨床試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 63 | 再発性の低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象としたcopanlisib(リツキシマブ併用)の有効性及び安全性を評価する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相臨床試験:CHRONOS-3 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 64 | 未治療の進行期低悪性度非ホジキンリンパ腫を対象としたRG7159第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 65 | 進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチナ+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチナ+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ペバシズマブ療法の多施設共同オーブンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 66 | PD-L1高発現非扁平上皮非小細胞肺癌に対するアテゾリズマブ・ペバシズマブ併用臨床第Ⅱ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 67 | アストラゼネカ株式会社の依頼による限局型小細胞肺癌の患者を対象としたデュルバルマブ及びトレメリムマブの第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 68 | アストラゼネカ株式会社の依頼によるステージⅠ/Ⅱ非小細胞肺癌の患者を対象としたデュルバルマブの第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |

| | | | | | |
|----|----|--|---|--|----|
| | | | | | |
| 議題 | 69 | アストラゼネカ株式会社の依頼による切除可能非小細胞肺癌患者に対する治療として、ネオアジュバント/アジュバント療法におけるデュルバルマブ投与を評価する第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 70 | ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺がんに対する第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 71 | 武田薬品工業株式会社の依頼による Brigatinib の第Ⅱ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 72 | ファイザー株式会社の依頼による非小細胞肺癌がん患者を対象とする PF-06463922 (LORLATINIB) の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 73 | EGFR遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺癌に対する、初回化学療法としてのオシメルチニブ+ラムシルマブとオシメルチニブのランダム化第Ⅱ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 74 | ブリストル・マイヤーズ株式会社依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした BMS-936558 の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 75 | ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による悪性黒色腫患者を対象としたニボルマブ (BMS-936558) とイピリムマブによる補助免疫療法の第Ⅲ相比較試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 76 | MSD株式会社の依頼による進展型小細胞肺癌の未治療患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 77 | MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 78 | MSD株式会社の依頼による進行性又は転移性食道癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 79 | MSD株式会社の依頼による胃癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 80 | 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした MPDL3280A の第Ⅱ / Ⅲ 相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 81 | 中外製薬株式会社の依頼による肺癌患者を対象とした MPDL3280A (Atezolizumab) の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 82 | 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(非扁平上皮癌)を対象とした MPDL3280A の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 83 | 中外製薬株式会社の依頼による進行・再発乳癌患者を対象とした MPDL3280A (アテゾリズマブ) の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 84 | 中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした MPDL3280A (アテゾリズマブ) の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 85 | IQVIAサービスズ ジャパン株式会社の依頼による RO7102122 (RXDX-101) の第Ⅱ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 86 | メルクセローノ株式会社の依頼による肺癌患者を対象とした Tepotinib の第Ⅱ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 87 | 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした CH5424802 (一般名: アレクチニブ) の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 88 | 日本イーライリリー株式会社の依頼による肺癌患者を対象とした LY3009806 (一般名: Ramucirumab) の第Ⅰb / 第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 89 | EGFR遺伝子変異陽性非扁平上皮小細胞肺癌に対する、初回化学療法としての Osimertinib+Bevacizumab と Osimertinib のランダム化第Ⅱ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 90 | アストラゼネカ株式会社依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした AZD9291 の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 91 | 中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした RO5532961 (ipatasertib) の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 92 | 中外製薬株式会社の依頼による HER2 陽性早期乳癌患者を対象とした RO7198574 の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 93 | 中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象とした RO5304020 と RO4368451 の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |
| 議題 | 94 | 第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象とした DS-8201a (trastuzumab deruxtecan) の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 |

| | | | | | | |
|----|-----|--|---|--|----|--|
| 議題 | 95 | 第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象としたDS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 96 | 日本イーライリリー株式会社の依頼によるリンパ節転移性、ホルモン受容体陽性、HER2陰性の再発高リスク早期乳癌患者を対象としたアベマシクリブ(LY2835219)の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 97 | 進行・再発乳癌患者を対象としたKHK2375の第Ⅱ相臨床試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 98 | 小児急性リンパ性白血病の再発患者に対するボルテゾミブを含む多剤併用化学療法の第Ⅱ相試験(医師主導治験) | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 99 | 塩野義製薬株式会社の依頼による食道癌患者を対象としたS-588410の第3相臨床試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 100 | 食道がん患者を対象としたニボルマブとイピリムマブの第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 101 | ONO-4538 第Ⅲ相試験 胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 102 | アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による第Ⅰ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 103 | MSD株式会社の依頼による胃腺癌及び食道胃接合部腺癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 104 | 株式会社新日本科学PPD(治験国内管理人)の依頼による黑色腫患者を対象としたMEK162およびLGX818の第Ⅲ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 105 | 第一三共株式会社の依頼による胃癌患者を対象としたDS-8201aの第Ⅱ相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 106 | ファイザー株式会社の依頼による未治療の卵巣癌を対象としたMSB0010718Cの第3相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |
| 議題 | 107 | ファイザー株式会社の依頼による、未治療の進行卵巣がん患者を対象とした AVELUMAB(MSB0010718C)およびPF-06944076の第3相試験 | 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関する報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 | | 承認 | |

【医師主導治験モニタリング報告】

| | | | | | | |
|----|-----|---|----------------|--------------|----|--|
| 議題 | 108 | Triple negative 乳癌における、エリプリンメシル酸塩を用いた術前化学療法多施設共同無作為化第Ⅱ相臨床試験 | モニタリング報告を確認した。 | 2019年3月25日報告 | 承認 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【報告事項】

| | | | | | | |
|--------------|--|--|-------------------------------|-------------------------------|----|--|
| (1)迅速審査報告 | | | | | | |
| | | IQVIAサービスシーズ ジャパン株式会社の依頼によるRO7102122(RDXD-101)の第Ⅱ相試験 | 当該治験の変更について、迅速審査の内容と判定が報告された。 | 変更申請書(症例数追加) 2019年4月1日実施 | 報告 | |
| | | 小児急性リンパ性白血病の再発患者に対するボルテゾミブを含む多剤併用化学療法の第Ⅱ相試験(医師主導治験) | 当該治験の変更について、迅速審査の内容と判定が報告された。 | 変更申請書(症例数追加) 2019年4月5日実施 | 報告 | |
| (2)治験協力者変更報告 | | | | | | |
| | | 川澄化学工業の依頼による腹部外科手術症例に対するE8002の医療機器治験 | 治験分担医師が変更となった旨が報告された。 | 治験分担医師・治験協力者リスト 2019年4月1日付 | 報告 | |
| (3)次回開催予定日 | | 2019年6月10日(月) 16:00~ | | | | |